

推進テーマ

再発見!! 幼保小連携

～コロナ禍を経た、新たな連携に向けて～

万騎が原地区

万騎が原幼稚園

柏保育園

万騎が原小学校

推進テーマ設定の理由

新型コロナウイルス感染症の影響で、人との関わりが希薄になっている。当然子どもも同様で、多様な人との関わりができていないのが現在の学校の状況である。

▶ 近隣の幼稚園や保育園と関わることにより、他者との関わりを意識した行動や友達との協働によってよりよいものを生み出すことができるようにしていきたい。特に低学年の子どもが取り組むことで、自己肯定感も育んでいきたい。

推進内容

- 中断していた幼保小との連携の再開
- 子どもの思いや願いを生かした活動による交流
- 教職員同士の交流

今年度の重点課題
～今年度力を入れたこと～

中断していた幼保との連携の再開

コロナ禍で2年以上行っていなかった連携・交流を緩やかに再開し、互いのよりよい成長につなげることができるようにする。

あきのおまつり はじまるよー！！



おちばのさかな
うまくつれるかなあ・・・



どっちの おとでしよう？



どんぐりにんぎょうを
つくってみよう！



1ねんせいのきょうしつは
こんなところだよ！



みんながつかうもの
がはいっているよ。



ほいくえんのみんなから すてきなプレゼント



さあ、学校たんけんへ
しゅっぱつ！！



学校って ひろいね！



またいっしょにあそぼうね！



成果と課題

- 目的意識をもって子どもが活動に取り組むことができた。
- 活動を通して、自分自身の成長を振り返ることができた。
- 教職員自身、園と連携を調整する力が付いた
- 交流を予定していた園以外とのつながりが生まれた
- ▲ 連携を継続して実施するために、互いに見通しをもち、年度当初に予定を立てる必要がある。
- ▲ 個人ではなく、組織として連携状況を共有し、学校文化として根付かせていかなければいけない。
- ▲ 教職員同士の連携をさらに高めていきたい